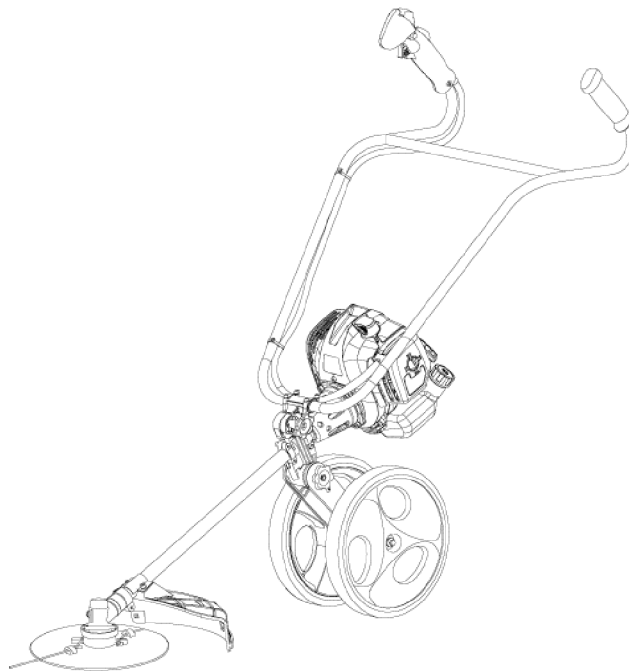




手押し式刈払機 ST430H 取扱説明書



安全に、長くお使いいただくために
ご使用前に必ず本書をお読みください。

▲ 警告

この機械は高速で刃が回転する強力な農機具です。誤った使い方をすると、重大な人身事故（切断、失明、死亡等）につながる恐れがあります。必ず取扱説明書の指示に従ってください。

目次

安全・確認

- ▶ 1. 安全上のご注意 (1) - 警告表示の意味 (P3)
- ▶ 1. 安全上のご注意 (2) - 服装と作業環境 (P4)
- ▶ 1. 安全上のご注意 (3) - 作業計画と燃料 (P5)
- ▶ 2. 各部の名称 (P6)
- ▶ 3. 主要諸元 (P7)

準備・操作

- ▶ 4. 組み立て方法 (1) - 飛散防護カバーの取り付け (P8)
- ▶ 4. 組み立て方法 (2) - 刈刃（ブレード）の取り付け (P9)
- ▶ 4. 組み立て方法 (3) - ハンドルの取り付けと角度調整 (P10)
- ▶ 5. 使用前の準備 - 燃料の混合と給油 (P11)
- ▶ 6. 操作方法 (1) - エンジンの始動手順 (P12)
- ▶ 6. 操作方法 (2) - 作業時の安全・正しい刈り方 (P13)
- ▶ 6. 操作方法 (3) - エンジンの停止と刈払時の注意 (P14)

保守・保証・その他

- ▶ 7. 点検・整備・長期保管 (P15)
- ▶ 8. トラブルシューティング (P16)
- ▶ 保証書 (1) (P17)
- ▶ 保証規定・免責事項 (2) (P18)
- ▶ 9. 同梱品リスト (P19)
- ▶ メモ欄 & 裏表紙（窓口案内） (P20)

1. 安全上のご注意 (1) - 警告表示の意味

本書および本機に貼られている警告ラベルには、危害や損害の程度により以下の区分があります。必ず内容を理解し、厳守してください。

危険

[DANGER]

取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性が切迫して生じることが想定される内容です。

警告

[WARNING]

取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

注意

[CAUTION]

取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険、または物的損害の発生が想定される内容です。

◆ マークの確認

機体には、チョークの開閉方向や、指定燃料（混合ガソリン）を示すマークが刻印されています。操作前に必ず目視で確認してください。ラベルが剥がれたり汚れたりして読めない場合は、そのまま使用せず、販売店にご相談ください。

1. 安全上のご注意 (2) - 服装と作業環境

👕 服装・保護具の着用

回転刃への巻き込みや、飛散物による失明を防ぐため、適切な装備を着用してください。

- ▶ **必須の保護具**：保護メガネ（またはフェイスシールド）、防振手袋、耳栓、滑りにくい安全靴。
- ▶ **禁止される服装**：ダブついた服、半ズボン、サンダル、裸足、装飾品の着用は絶対にやめてください。長髪は結んでください。



🏠 屋内でのエンジン始動禁止

排気ガスには致死性の一酸化炭素が含まれます。締め切った場所、換気の悪い場所、ビニールハウス内などでは絶対に始動・運転しないでください。

⊗ 作業エリアへの立入禁止

作業中、作業者の周囲15メートル以内は非常に危険なエリアです。人（特に子供）やペットを絶対に近づけないでください。

1. 安全上のご注意 (3) - 作業計画と燃料

■ 作業時間の制限と体調管理

振動障害（白蟻病など）や疲労による事故を防ぐため、作業時間を厳守してください。

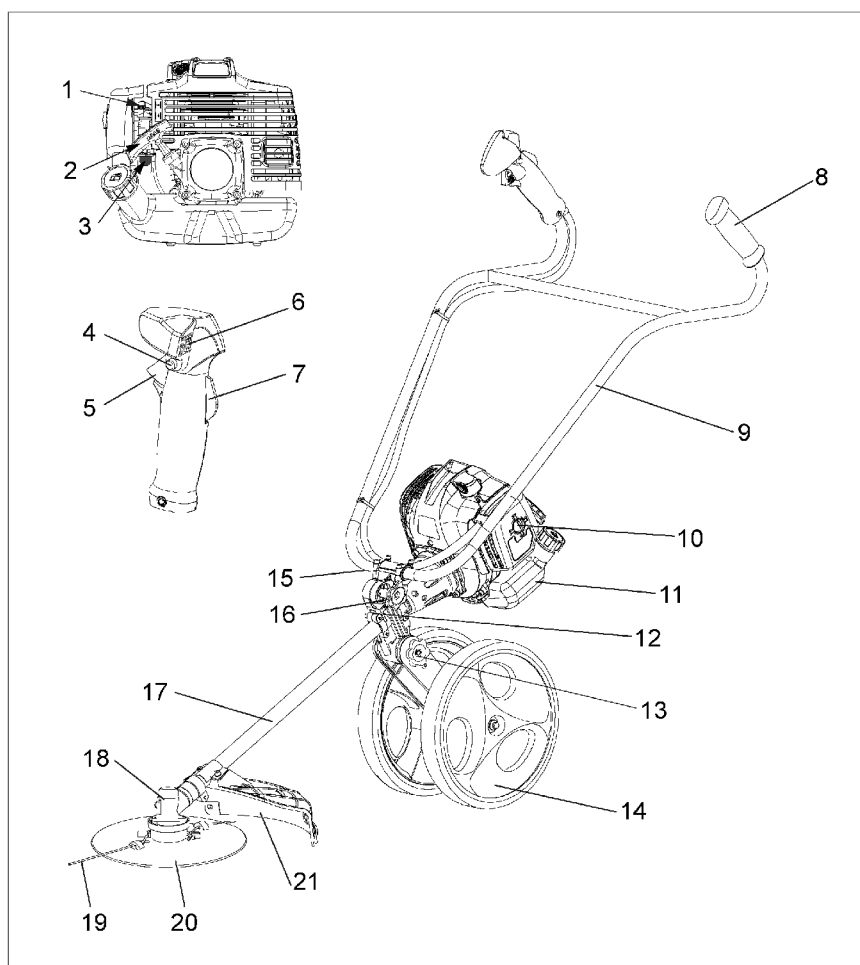
- ▶ 1回の連続作業は**30～40分**を限度としてください。
- ▶ 作業後は必ず10～20分の休憩を取ってください。
- ▶ 1日の総作業時間は2時間以内に留めてください。
- ▶ 過労、睡眠不足、飲酒後、服薬後の作業は厳禁です。異常を感じたら直ちに作業を中止してください。

■ 燃料取扱時の引火リスク

本機は非常に引火性の高い「混合ガソリン」を使用します。取り扱いを誤ると火災・爆発の原因となります。

- ▶ 給油時は**必ずエンジンを停止**し、マフラー等の機体が冷えてから行ってください。
- ▶ 給油場所や保管場所の周囲（火気、ボイラー、火花等）での作業は厳禁です。
- ▶ 作業中および給油中の喫煙は絶対にやめてください。
- ▶ 給油時にこぼれた燃料は、完全に拭き取ってからエンジンを始動してください。

2. 各部の名称



1. チョークレバー

2. スターターハンドル

3. プライミングポンプ

4. スロットルロックボタン

5. スロットルレバー

6. 停止スイッチ

7. スロットルロックアウト

8. 左ハンドル

9. ハンドルラック

10. エンジン

12. パイプ押さえ金具（下）

13. フレーム角度調整ノブ

14. 車輪アッセンブリ

20. ナイロンコード固定板

15. パイプ押さえ金具（上）

16. ハンドル角度調整ノブ

11. 燃料タンク

17. ドライブシャフト

18. ギアボックス

19. ナイロンコード

21. 飛散防護カバー

3. 主要諸元（スペック）

モデル名	ST430H
機体形式	手押し式
クラッチ形式 駆動方式	自動遠心クラッチ スパイラルベベルギア 駆動軸
アイドリング回転数	3000 ± 200 r/min
刈刃 回転方向	反時計回り（上から見て左回り）
乾燥重量	10.2 kg
エンジン型式	1E40F-5GN
エンジン種類	空冷 2サイクル 立型ピストンバルブ式 ガソリンエンジン
排気量	43 mL
最大出力	1.25 kW / 6500 r/min
始動方式	リコイルスターター式
使用燃料 (重要)	市販の2サイクルエンジン専用 混合ガソリン (指定比率 50 : 1)
燃料タンク容量	0.8 L

4. 組み立て方法 (1) - 飛散防護カバーの取り付け

🔧 組み立て前の注意

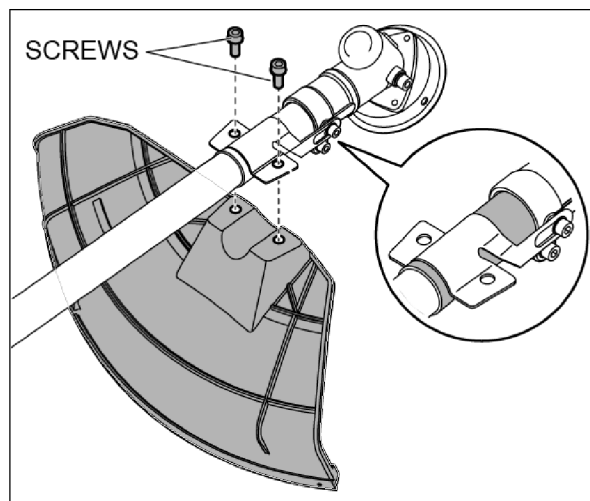
必ずエンジンを停止し、平坦な場所で作業を行ってください。刃物等を扱うため、保護手袋を着用してください。

飛散防護カバーの固定

石や草の飛びはねから身を守るための極めて重要な安全カバーです。

1. 付属の5mm六角レンチを使用して、メインパイプ先端の金属ブラケットから2本の固定ボルト（ネジ）を取り外します。
2. 飛散防護カバーをパイプの下側からブラケットに正確に合わせます。
3. ボルトを上から差し込み、カバーが動かなくなるまで均等に、しっかりと締め込みます。

注意： チップソー取り付け時は、チップソーカバーは使用前に必ず取り外してください。



4. 組み立て方法 (2) - 刈刃（ブレード）の取り付け

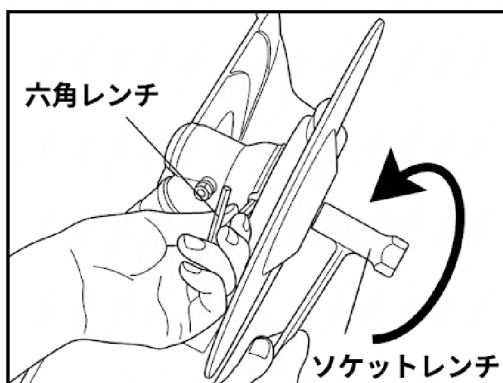
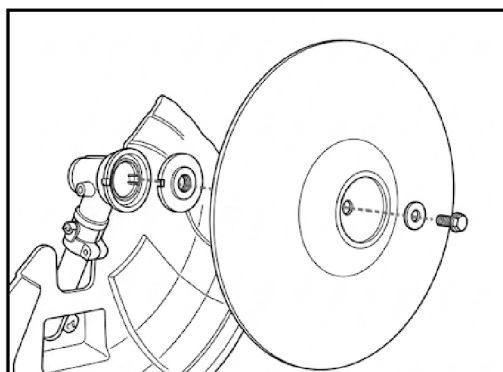
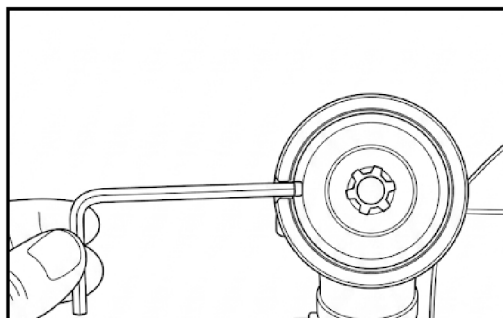
⚠ 刈刃固定緩み防止！軸ロックの徹底

回転中の刃が脱落する大事故を防ぐため、ロックピン（六角レンチ）を差し込んで完全に締め付けてください。

刈刃（ブレード）の確実な固定手順

1. ギヤボックス側面の穴に、付属の5mm六角レンチを奥まで差し込み、出力軸が空回りしないようにロックします。
2. ロックした状態で、出力軸に受け金具（HOLDER A）をはめ込みます。
3. 刈刃（ブレード）の中心穴を受け金具の凸部へ正確に隙間なく合わせます。
4. 押さえ金具、ワッシャーを順番にセットします。
5. ナットをソケットレンチで、「反時計回り（左ネジ方向）」に回して強く締め付けます。

【重要】締め付け完了後、回り止めに使用した六角レンチは必ず抜き取ってください。



4. 組み立て方法 (3) - ハンドルの取り付けと角度調整

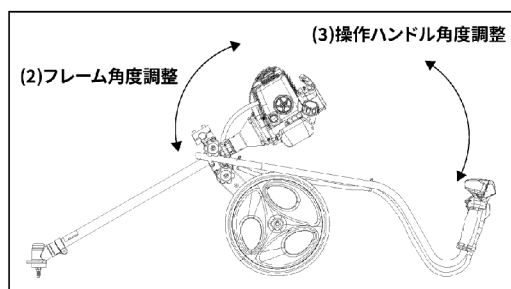
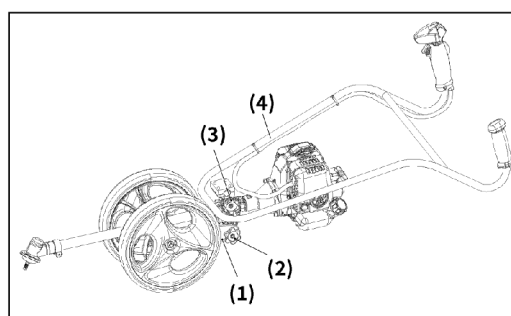
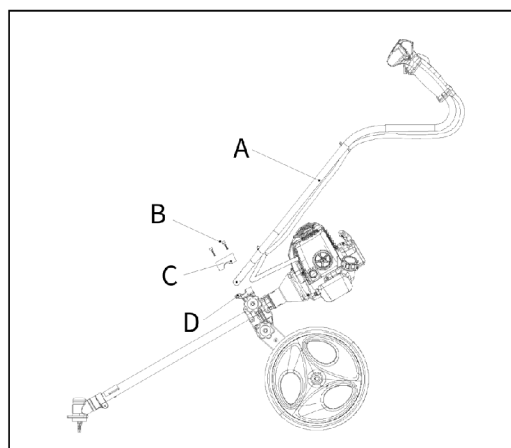
🔧 操作ハンドルの取り付け

1. **B（固定ボルト）**を緩め、**C（押さえ金具）**を取り外します。
2. **A（ハンドルラック）**の下端を、車輪側の**D（固定台座）**の溝に確実にはめ込みます。
3. **C（押さえ金具）**を被せ、**B（固定ボルト）**でしっかりと締め付けて固定します。

↑ フレーム・ハンドルの角度調整

作業される方の身長や姿勢に合わせて、2箇所のノブで高さを調整します。

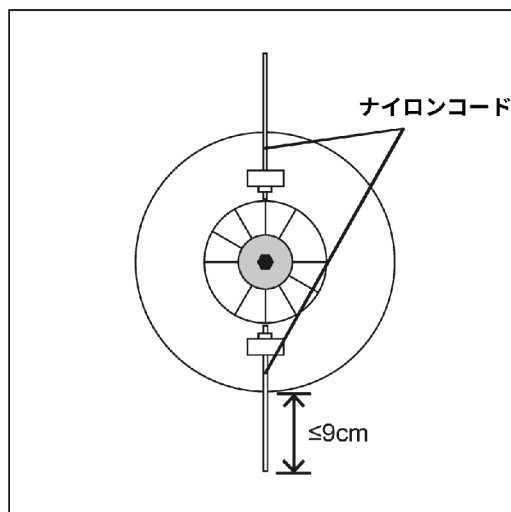
- ▶ **固定ノブ (2) 「フレーム角度調整」** → ジョイント部下側のノブ(2)を緩め、メインパイプ全体を上下させて高さを調整し、締め直します。
- ▶ **固定ノブ (3) 「操作ハンドル角度調整」** → ジョイント部上側のノブ(3)を緩め、U字型操作ハンドルをお好みの角度に動かし、締め直します。



ナイロンコードの交換手順

ナイロンコードが磨耗し、突出長が**9cm以下**になった場合は交換します。

- ▶ 固定プレートのスナップ部分から古いコードを引き抜き、新しいコードを中央から差し込み、左右均等に固定します。



5. 使用前の準備 - 燃料の混合と給油

指定燃料の厳守

本機は2サイクルエンジンです。自動車用のガソリンをそのまま入ると、エンジンが焼き付き故障します（保証対象外）。必ず市販の「2サイクル専用 混合ガソリン」をご使用ください。

🛢️ 燃料の混合比率

無鉛レギュラーガソリンと、市販の高品質な「2サイクル専用空冷オイル」を **50:1** の比率で専用混合容器などを用いてよく混ぜ合わせてください。

- ▶ アルコール分を10%以上含むガソリン、水や不純物の入ったガソリンは絶対に使用しないでください。
- ▶ 30日以上保管する場合は、事前に燃料安定剤（スタビライザー）を添加してください。

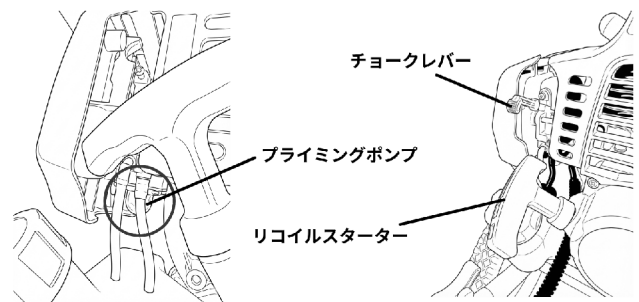
ガソリンとオイルを50:1で混合



6. 操作方法 (1) - エンジンの始動手順

※ エンジンが冷えているとき（冷機始動）

1. **停止スイッチ:** 手元のスイッチを「I (ON)」位置にします。
2. **プライミングポンプ:** キャブレター下部の半透明ゴムを7～10回、指で優しく押して燃料を満たします。
3. **チョークレバー:** チョークを「START (閉)」位置（上方向）にします。
4. **リコイル始動:** リコイルのスターターハンドルを「初爆音」が聞こえるまで力強く数回引き出します。
5. **チョークを開く:** 初爆音があったら、ただちにチョークレバーを「RUN (開)」位置（下方向）に戻します。
6. **始動と暖機:** 再びロープを引いて始動。約3分暖機させます。



6. 操作方法 (2) - 作業時の安全・正しい刈り方

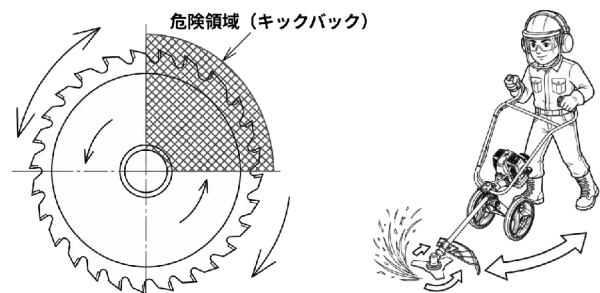
⚡ キックバック（激しい跳ね返り）の注意！

回転刃の「右側1/3のエリア」が太い幹や石、擁壁などに接触すると、機体が右側へ激しく跳ね飛ばされるキックバックが起きます。事故を未然に防ぐため、刃の接触位置を意識してください。

正しい動かし方：右から左へスライド

刈刃は「反時計回り（左回り）」に回転しています。安全かつ効率よく刈るためには、必ず「**右から左へ**」機体をなめらかにスライドさせながら草を刈り進めてください。

- ▶ 左から右へ動かすと、草が刃に絡みやすくなりキックバックを誘発するため危険です。
- ▶ 周囲15mに他人が接近していないか、常に周囲への安全確認を行ってください。



6. 操作方法 (3) - エンジンの停止と刈払時の注意

安全な停止と巻き付き時の対応

作業を安全に完了するための停止手順と、刈刃への草巻き付き時の注意点です。

エンジンの停止手順

1. スロットルレバーを完全に戻し、エンジンの回転を低速（アイドリング）に落とします。
2. エンジンの急激な熱負荷を和らげるため、数十秒～1分程度アイドリング運転をして熱を逃がします。
3. コントロールハンドルの停止スイッチを「O (OFF)」位置に切り替え、エンジンを停止させます。
4. 刈刃・ナイロンヘッドの回転が完全に止まるまで、絶対に機体から離れないでください。

 手元停止スイッチのON/OFF詳細を示す図

草などが巻き付いた場合

回転軸や飛散防護カバーに草が巻き付いて回転が鈍くなった場合は、**必ず直ちにエンジンを停止し、プラグキャップを取り外してから異物除去を行ってください。**

7. 点検・整備・長期保管

性能を維持するため、定期的なメンテナンスを行ってください。点検・整備の前は必ずエンジンを停止し、マフラー等が冷えていることを確認してください。

定期メンテナンス

▶ エアクリーナーの清掃：

黒いカバーを外し、フィルター（スポンジ）を温かい石鹼水で洗います。完全に乾かしてから取り付けてください。

▶ 点火プラグの点検：

電極の汚れをワイヤーブラシで落とし、隙間（ギャップ）を 0.6～0.7mm に調整してください。

▶ ギアケースのグリスアップ：

30時間使用ごとにギアケース横のボルトを外し、市販の農機用リチウムグリスを充填してください。

長期保管時の注意（超重要）

長期間（1ヶ月以上）使用しない場合は、次回の始動不良（キャブレター詰まり）を防ぐため、以下の手順を必ず行ってください。

1. 燃料タンク内の混合ガソリンを完全に抜き取ります。
2. エンジンを始動させ、自然にガス欠で停止するまでアイドリング運転をし、キャブレター内の燃料を完全に使い切ります。
3. 機体の汚れを拭き取り、雨や直射日光の当たらない乾燥した場所で保管してください。

8. トラブルシューティング

故障かな？と思ったら、修理を依頼される前に以下の項目をご確認ください。

症状	考えられる原因	対策・処置
エンジンがかからない	燃料が入っていない、または古い	新しい混合ガソリンに入れ替える
	停止スイッチが「OFF」になっている	スイッチを「ON (I)」にする
	点火プラグが燃料で濡れている（カブリ）	プラグを外し、電極を乾いた布で拭く
	プライミングポンプを押していない	燃料がチューブに回るまで数回押す
出力が上がらない エンストする	チョークレバーが「閉」のまま	チョークレバーを「開」に戻す
	エアクリーナーが詰まっている	フィルターを洗浄または交換する
異常な振動がする 異音がする	刈刃の取り付けナットが緩んでいる	直ちに停止し、ナットを確実に締め直す
	刈刃が欠けている、曲がっている	新しい刈刃（穴径25.4mm）に交換する

上記を確認しても改善しない場合は、お買い上げの販売店、または巻末のカスタマーサポートまでご連絡ください。

保証書 (1)

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品には、お買い上げ日より1年間の保証期間が設けられております。保証期間中、取扱説明書に従った正常な使用により、製造上の欠陥による故障が発生した場合は、無償で修理いたします。

記入欄（購入証明）

製品名：手押し式刈払機 ST430H

製品型式：ST430H

製品シリアル番号： _____

お買い上げ日： _____ 年 _____ 月 _____ 日

販売店名（店印）： _____

基本事項

- ▶ 本保証サービスは、本製品についてのみ無償修理、代替品の納入、部品交換を行うサービスです。
- ▶ 保証を受けるには、本保証書と、お買い上げ日を証明できるもの（レシート、領収書、納品書、注文履歴画面の印刷など）をご提示いただく必要があります。
- ▶ 本書は日本国内においてのみ有効です。

保証規定・免責事項 (2)

1. 保証の対象外となる事例（有償修理）

以下の場合、保証期間内であっても保証対象外となり有償修理となる場合がございます。

- ▶ お客様の誤った使用（指定外燃料の使用など）または不注意による故障や破損
- ▶ お客様自身で改造・分解・修理された場合
- ▶ 適切なメンテナンス（清掃、グリスアップ等）を欠いたことによる故障や破損
- ▶ お買い上げ後の輸送、落下、衝撃などによる故障や破損
- ▶ 消耗品（刈刃、点火プラグ、フィルター等）の自然摩耗や経年劣化
- ▶ 機能上影響のない変形、破損、故障、および輸入時におけるこすれ傷、汚れ等
- ▶ 通常の注意により発見できたにも拘らず、放置されたことにより拡大した変形や損耗
- ▶ 火災、地震、水害などの天災地変による故障や破損
- ▶ 購入証明（レシート等）が提示できない場合
- ▶ 本保証書にお買い上げ日、販売店名、製品シリアル番号の記載がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合

2. 損害賠償の制限

本製品の故障等又は使用によるその他の製品の損害については、保証の範囲外と致します。その他、本製品の破損・故障を原因とする間接損害、拡大損害、特別損害（休業補償、営業損失等を含みますが、これらに限られません）についても、当社の保証範囲外とさせていただきます。

3. 修理のご依頼と製品の発送について

- ▶ 修理をご依頼される場合は、本製品、本保証書およびレシート等を弊社へお持ち込み、またはご発送ください。往復の発送費用はお客様負担となります。
- ▶ 輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の梱包材をご使用ください。

9. 同梱品リスト

ご購入いただきありがとうございます。ご使用前に、以下の部品がすべて揃っているかご確認ください。万が一不足している部品がございましたら、販売店までご連絡ください。

部品名	数量
ハンドルパーツ	1
車輪・エンジン付きドライブシャフト	1
飛散防護カバー	1
ナイロンコード固定板	1
チップソー	1
燃料混合計量容器	1
ナイロンコード	10
六角レンチ	1
結束バンド	1
プラグレンチ	1
8×10mm スパナ	1
本冊（取扱説明書）	1



手押し式刈払機 ST430H

サポート・お問い合わせ

コア・イノベーション株式会社 ノウキナビ事業部

📍 〒389-0518 長野県東御市本海野 1642

☎ TEL: 050-5799-8574

📠 FAX: 0268-63-7085

✉ E-MAIL: info@noukinavi.com